
たった8ヶ月の恋

いたみん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

たった8ヶ月の恋

【Nコード】

N4893P

【作者名】

いたみん

【あらすじ】

私が実際に体験した話です。

たった8ヶ月の恋

貴方は私の一つ年下

笑った顔も

怒ってる顔も

泣きそうな顔も

すべて

あなたが1番でした

そんな貴方に
私は中2の春。

恋をした。

「誰ですか？」

それは初めて貴方とのメール

私は

話したこと

それ以上に目も合った事の無い貴方に

空メールを送った

私は貴方への想いを届けた

好きなところも言っただし、
付き合ってほしいと言えた。

3月16日。

その日が私たちの記念日になった

「おはよう」

私は少し照れながら
幸せいっぱい貴方に挨拶した

「おはよ!」

貴方もほっぺを赤くして答えてくれたね

毎日メール

楽しい内容ばかりだったよ

私が苦しんでる時には
励ましてくれた。
支えてくれた。
応援してくれた。

嬉しい時には
一緒に喜んでくれた。
嬉しさを分かち合った。

どんな時でも 貴方が私のすべてでした

時はあつという間。

気づけば付き合ってから半年が過ぎていた。

メールはたまにさぼったりして。

絵文字なんて
たまにかな。

一緒にもずっと帰ってなかった

でも

たまに夜会ったりしたよね。

風邪が冷たいのに
公園で待ち合わせなんて 寒くて死にそうだった。

でも

貴方に会えるだけで幸せだったから

どんな所でも 行く気になった

カップルってこんなに覚めて行くものなのかな。

正直ずっと考えていた

他のクラスメイトのカップルは
毎日一緒に帰って
喧嘩したり 笑いあったり

私はうらやましくて仕方がなかった。

私は半年が過ぎた頃には
部活を引退し

年下の貴方と一緒に帰れなくて すごく寂しかった。

メールもそっけなくて
苦しかった。

でも貴方は気軽に送ってるんだよね？このメール。

私って 心配性なのかな

自意識過剰・・・？

半年が過ぎて8ヶ月がたった

心の中で

「もうだめかな。」

そう思った。

ここのところメールしていない。

気づけばもう 2週間も。

貴方は今どんなことを思って過ごしてるのかな．．．

私は耐えられなくなって
本人に聞いた

「別れたい？」

本当はこんなこと聞きたくなかった。

この2週間、
ずっと貴方からのメール待ってたんだよ？

見捨てられた気がしたから・・・

聞いちゃった。

でも

返事は

「なしたの？ 急に・・・」
だった。

それはおかしいよね・・・？

急に・・・って・・・

そんなふう不安にさせたのはそっちだよ・・・？

私は1週間近く 悩みに悩んだ。

12月3日

私の恋は終わりました

付き合ってたばかりの時

私は貴方と約束した

絶対別れないって・・・。

それは言葉だけだったね

ごめんね ごめん・・・

貴方と過ごしてきた8ヶ月間。

私は たくさん貴方に”初めて” をもらったよ。

ほんとうにありがとう。

私は8ヶ月間

貴方を愛し続けた

そして今も

貴方を愛し続けています

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4893p/>

たった8ヶ月の恋

2010年12月14日04時02分発行